

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年10月18日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

### 1. GIグレード 0件

### 2. GIIグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	3号機	排気筒昇降設備の駆動用電源ケーブルが損傷し、昇降設備の運転ができなくなったことを確認した。当該ケーブルを点検・修理。	GIII以下
2	5号機	巡視点検用鍵の一部を紛失したことを確認した。当該の鍵を捜索中。当該鍵及び錠の交換等を実施。	GIII以下

### 3. GIIIグレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	荒浜側補助ボイラー蒸気だめ(C)ドレン凝縮水排水装置入口継ぎ手部より微量の所内蒸気(汚染なし)の漏れを確認した。当該継ぎ手部を点検・修理。	
2	1号機	復水ろ過器(E)出口導電率計の指示にふらつき傾向があることを確認した。当該導電率計を点検・修理。	
3	4号機	電気油圧式制御装置のヒータファン装置ヒータ(A)保護用温度継電器が遮断動作していたことを確認した。当該事象の原因を調査。	
4	4号機	鉄イオン注入設備電解槽ドレン弁(A)にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	4号機	原子炉格納容器ドライウェルドレン放射線モニタ(低電導度廃液系)の指示が一時的に低下し、すぐに復旧したことを確認した。当該モニタを点検・修理。	
6	6号機	制御棒の動作確認試験時、引抜操作において制御棒1本の分離(制御棒と支え部が離れた状態)を確認した。当該制御棒を全挿入位置に戻し、分離は解消済み。当該制御棒を点検・修理。	
7	その他	南側66kV開閉所にある空気圧縮機No. 4用電動機の点検時、各部寸法の判定許容値逸脱を確認した。当該電動機を修理。	
8	その他	南側66kV開閉所にある空気圧縮機No. 5用電動機の点検時、各部寸法の判定許容値逸脱を確認した。当該電動機を修理。	
9	その他	荒浜側補助ボイラー脱酸剤タンク内の排水口が詰まっていることを確認した。当該排水口を点検・清掃。	
10	その他	荒浜側焼却建屋の屋上にある排気筒室に雨水が排気筒外周を伝って浸入していることを確認した。当該排気筒外周を点検・修理。	